

事業評価シート

番号 1740070 001

【1.基本情報】

事業名	岐阜市みどりのまち推進財団事業委託				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 2 - 0 - 0	
実施方法	委託(出資団体)	補助の種類※	実施主体	一般財団法人 岐阜市みどりのまち推進財団	
実施期間	平成7年度～	年度	根拠法令 関連計画※		

【2.事業概要】

事業の目的	岐阜公園、梅林公園の管理及び岐阜公園における有料公園施設の使用料収納事務を委託するもの	
事業の内容	岐阜公園来園者休憩所等管理業務並びに使用料収納事務、岐阜公園来園者用駐車場管理業務並びに使用料収納事務、岐阜公園駐車場案内及び周辺整理業務、岐阜公園維持管理業務、川原町広場施設開閉業務、梅林公園管理業務。	
事業の対象	何を	快適な公園環境、岐阜公園における駐車場及び休憩所等の有料公園施設
	誰に (対象者・対象者数)	岐阜公園及び梅林公園への来園者
	どのくらい (具体的 数値で)	有料公園施設以外は毎日開園、駐車場は毎日、休憩所は309日間
平成30年度 (実施内容)	岐阜公園来園者休憩所等管理業務並びに使用料収納事務、岐阜公園来園者用駐車場管理業務並びに使用料収納事務、岐阜公園駐車場案内及び周辺整理業務、岐阜公園維持管理業務、川原町広場施設開閉業務、梅林公園管理業務。	

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	0		0		0	
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	0	0	0	0	0	0

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
		41,077	41,077	41,912
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	委託費	41,077	41,077	41,912
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)	平成30年度額(千円)
計(D)=B+C		41,077	41,077	41,912

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	41,077	41,077	41,912

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	41,077	41,077	41,912

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	岐阜公園駐車場利用者	岐阜公園駐車場利用者	岐阜公園駐車場利用者
受益者数	498,084	491,853	435,732
受益者負担額(千円)	34,880	33,777	29,779
受益者負担率(%)	84.9%	82.2%	71.1%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	82	84	96

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	岐阜公園年間駐車場利用台数	単位	台
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	150,000	150,000	150,000
実績値	148,343	142,171	125,012

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	岐阜公園年間来園者数	単位	人
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	1,500,000	1,500,000	1,500,000
実績値	1,059,884	1,099,076	未発表

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	岐阜公園、梅林公園ともに本市を代表する公園であり、年間100万人を超える来園者によりよいサービスを提供するため、熟練した経験をもつ企業や団体への委託は必須である。 民間事業者等のノウハウを活用することで、利用者に対するサービスの向上が期待できるので、指定管理者制度の導入などを検討すべきである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	長年の受託実績による熟練した経験から、おおむね効率的な運営ができています。 民間事業者等のノウハウを活用することで、更なるコスト削減が期待できるので、指定管理者制度の導入などを検討すべきです。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	平成28年岐阜県観光入込客統計調査によると、岐阜公園への来園者数は、平成25年930,125人、平成26年1,010,756人、平成27年975,913人、平成28年1,059,884人、平成29年1,099,076人であるが、平成18年に策定した岐阜公園基本計画による目標値1,500,000人をまだ達成できていない。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	全ての公園利用者が受益者であり、公園に自家用車で来園する者が駐車場料金を負担しているので、施設維持のために料金を徴収することは適当であり、公平性は高い。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	長年にわたり岐阜公園、梅林公園の管理及び岐阜公園の駐車場管理に携わり相応のノウハウも蓄積しており、岐阜公園来場者数が伸びていることにも貢献していることから、現状維持とする。

事業評価シート

番号 1740070 - 002

【1.基本情報】

事業名	(一社)日本公園緑地協会会費				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 2 - 0 - 0	
実施方法	その他	補助の種類※	実施主体	(一社)日本公園緑地協会	
実施期間	昭和42 年度～	年度	根拠法令 関連計画※		

【2.事業概要】

事業の目的	全国の公園関係者と協力して広報、啓発、調査研究などの公益活動を行う(一社)日本公園緑地協会(以下、「当該協会」という。)から公園にまつわる様々な情報を入手し、また、主催する研修に参加することによって技術の向上・知識の蓄積を図り公園緑地行政の向上を図るため	
事業の内容	当該協会への会費負担	
事業の対象	何を	会費
	誰に (対象者・対象者数)	(一社)日本公園緑地協会
	どのくらい (具体的 数値で)	年間115,000円支出
平成30年度 (実施内容)	年間115,000円の会費負担	

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	0		0		0	
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	0	0	0	0	0	0

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
		115	115	115
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	加入団体負担金	115	115	115
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)	平成30年度額(千円)
計(D)=B+C		115	115	115

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	115	115	115

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	115	115	115

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	公園利用者	公園利用者	公園利用者
受益者数			
受益者負担額(千円)			
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	研修会の回数	単位	回
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	6	6	6
実績値	6	6	6

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	遊具点検研修への出席人数	単位	人
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	3	3	3
実績値	0	4	3

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	技術の向上・知識の蓄積等を目的とした研修に参加することで、市民が安全に安心して遊具利用することにつながり社会のニーズに合うものである。 公園管理者が市であるため、市が担う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	公園遊具の安全確保につながる。 職員の知識の蓄積等のための研修参加であり他に効率的な代替方法はない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	研修に参加することで得られる知識が蓄積されるため将来的にも十分効果の得られる事業である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	適正である。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	公園緑地行政の向上のために必要な、公園に関する情報提供、研修開催等により職員の資質向上が図られるため、現状維持として今後も実施する。

事業評価シート

番号 1740070 - 003

【1.基本情報】

事業名	岐阜ファミリーパーク再整備事業				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 2 - 0 - 0	
実施方法	その他	補助の種類※	実施主体	岐阜市	
実施期間	平成25年度～令和14年度	根拠法令 関連計画※	都市公園法		

【2.事業概要】

事業の目的	市民ニーズに適合した再整備を行い、来園者数の増加及び来園者における利用満足度(快適、安心、楽しく等)の向上を図る				
事業の内容	遊具の更新・新設、運動施設の更新・拡張、用地の拡張、総合案内所の設置、駐車場の拡張、その他公園施設の更新・新築				
事業の対象	何を	公園施設(遊戯施設、運動施設、便益施設、休養施設等)			
	誰に (対象者・対象者数)	公園利用者			
	どのくらい (具体的 数値で)	事業費:2.5億円/年			
平成30年度 (実施内容)	こどもゾーン遊具:ゴーカートコース改修 こどもゾーン施設:園路施設、デッキ広場等整備 用地:買収 他				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	2,432	80	608	20	4,256	140
嘱託職員	0	0	0	0	0	0
アルバイト	0	0	0	0	0	0
計(A)	2,432	80	608	20	4,256	140

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	遊具等更新	160,878	38,427	234,579
	野球場改修	0	219,241	0
	用地買収	0	35,419	50,043
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
計(D)=B+C		160,878	293,087	284,622

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	163,310	293,695	288,878

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金	77,500	120,531	110,740
県支出金	0	0	0
市債	69,700	118,200	99,600
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	147,200	238,731	210,340

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	16,110	54,964	78,538

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	公園利用者	公園利用者	公園利用者
受益者数	571,426	586,093	487,917
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	28	94	161

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	公園施設の更新数	単位	基
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	6	5	4
実績値	6	5	4

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	利用者数	単位	人
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	530,000	540,000	550,000
実績値	571,426	586,093	487,917

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	再整備を始めた平成25年度以降、順調に利用者数が増えており、ニーズに適合している 市の総合公園の位置づけであり、市が指定管理者とともに、適切に整備・維持管理する
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高 ない	再整備による来園者の増加に伴い、有料施設の利用も増加し収入増につながる
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込みか) ※【2】【7】から	高	順調に利用者数が増えてきており、事業終了年次に目標を達成できる見込み
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	適正である
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	市民や利用者等の意見を伺い策定した『再整備基本計画』に基づき、遊戯施設や運動施設等を計画的に更新及び新設することにより、利用者数が目標以上に伸びてきているため、現状維持で将来目標をめざしていく。

事業評価シート

番号 1740070 004

【1.基本情報】

事業名	公園施設長寿命化対策事業				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 2 - 0 - 0	
実施方法	直営	補助の種類※	実施主体	岐阜市	
実施期間	26年度～	30年度	根拠法令 関連計画※		

【2.事業概要】

事業の目的	都市公園における安全性の確保及びライフサイクルコスト縮減を目的として、公園施設の適切な維持管理を行う。	
事業の内容	「岐阜市公園施設長寿命化計画」に基づき、改善が必要と判断された公園施設の改築を行う。	
事業の対象	何を	公園施設(遊具)
	誰に (対象者・対象者数)	公園利用者
	どのくらい (具体的 数値で)	20基程度/年
平成30年度 (実施内容)	遊具の改築を18公園において実施	

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	760	25	608	20	2,128	70
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	760	25	608	20	2,128	70

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
		47,522	39,806	132,301
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	公園施設	47,522	39,806	132,301
減価償却費【施設管理】※(C)				
計(D)=B+C		47,522	39,806	132,301

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	48,282	40,414	134,429

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金	23,400	19,650	132,200
県支出金	0	0	0
市債	21,060	17,685	118,980
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	44,460	37,335	251,180

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	3,822	3,079	-116,751

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	公園利用者	公園利用者	公園利用者
受益者数	406,735	406,735	406,735
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	9	8	-287

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	公園施設改修		公園
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	11	9	18
実績値	11	9	18

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	複合遊具の改修率		%
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	7	12	30
実績値	7	12	30

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	公園施設の安全確保のため必要である。 管理者である市が実施する必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高 ない	公園施設の安全確保ができる。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	公園施設が更新され、誰もが安全に利用できるため有効である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	適正である。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	子どもたちをはじめ、市民等が利用する公園施設が老朽化しており、それらを更新することで、安全性が高められる。また、遊戯施設を更新することにより、新たな遊びの空間を創出することができ、子どもファーストの視点から有効であるため、現状維持とし事業を進める。

事業評価シート

番号 1740070 005

【1.基本情報】

事業名	都市公園ストック再編事業				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 2 - 0 - 0	
実施方法	その他	補助の種類※	実施主体	岐阜市	
実施期間	28 年度～	年度	根拠法令 関連計画※	都市公園法	

【2.事業概要】

事業の目的	地域住民のニーズや周辺の環境に適合した公園再編を行い、来園者数の増加、活動機会の増加及び来園者における利用満足度(快適、安心、楽しく等)の向上を図る	
事業の内容	地元ワークショップによる再編計画の策定 遊戯施設、休養施設等の公園施設の更新・新設 地元団体による管理運営	
事業の対象	何を	公園施設(遊戯施設、運動施設、便益施設、休養施設等)
	誰に (対象者・対象者数)	公園利用者及び地域住民
	どのくらい (具体的 数値で)	1公園/年
平成30年度 (実施内容)	加納西・梅林・池田公園の再編	

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	1,368	45	912	30	1,064	35
嘱託職員	0	0	0	0	0	0
アルバイト	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,368	45	912	30	1,064	35

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	青柳・梅林公園	91,358	0	0
	池ノ上公園	0	60,329	0
	加納西・梅林・池田公園	0	0	70,794
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
計(D)=B+C		91,358	60,329	70,794

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	92,726	61,241	71,858

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金	41,000	27,000	35,000
県支出金	0	0	0
市債	36,900	24,300	31,500
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	77,900	51,300	66,500

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	14,826	9,941	5,358

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	地域住民	地域住民	地域住民
受益者数	6,600	1,200	11,700
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	2,246	8,284	458

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	地元ワークショップ等の開催		単位
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	5	3	3
実績値	5	3	3

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	利用者満足度		単位
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	向上	向上	向上
実績値	事後調査実施予定	事後調査実施予定	事後調査実施予定

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	ワークショップ等で、地域住民のニーズを取り入れた公園再編を行っている 地域に密着した小規模な公園であり、市民協働のもと、市が担う必要がある
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	老朽化した施設や樹木等の更新や管理の一部を地元へ依頼するなど、管理費削減につながっている なし
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	地域住民から高い評価をいただくとともに、子どもを中心に利用者も増えたと聞いている
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	適正である
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	利用者数の増加、満足度の向上、維持管理費の削減等とともに、公園を介した地域コミュニティの形成(賑わいづくり)にも役立っており、現状維持にて事業を推進する

事業評価シート

番号 1740070 006

【1.基本情報】

事業名	岐阜市緑の基本計画改定業務委託				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 2 - 0 - 0	
実施方法	委託(その他)	補助の種類※	実施主体	岐阜市	
実施期間	30 年度～	31 年度	根拠法令 関連計画※	都市公園法	

【2.事業概要】

事業の目的	都市緑地法に基づき、緑地の保全や緑化の推進に関して、その将来像、目標、施策などを定め、総合的、計画的に実施していくため既計画を改定する。	
事業の内容	岐阜市立地適正化計画の策定(H29.3)等を受け、現在の『岐阜市緑の基本計画』(H21)の進捗状況の検証を行うとともに、ぎふし未来地図(H30)との整合を図りつつ、岐阜市農業振興ビジョンや岐阜市都市計画マスタープランなどの関連計画も踏まえ、今後の社会動向や立地適正化計画における都市づくりの方針等に適応した計画の見直しを行う。	
事業の対象	何を	緑地及び公園
	誰に (対象者・対象者数)	市民及び来訪者
	どのくらい (具体的 数値で)	都市公園の敷地面積:10㎡/人
平成30年度 (実施内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・現計画の検証、基礎調査の実施 ・基本方針・目標・実現施策の検討 ・市民等アンケート調査の実施 	

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	0	0	0	0	912	30
嘱託職員	0	0	0	0	0	0
アルバイト	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	0	0	912	30

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
				5,994
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	業務委託			5,994
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
計(D)=B+C		0	0	5,994

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	0	0	6,906

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			0
県支出金			0
市債			0
使用料・手数料			0
その他			0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	0	0	6,906

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者			市民
受益者数			406,735
受益者負担額(千円)			0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			17

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	市民意見の反映(アンケート・パブコメ等)	単位	回
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値			1
実績値			1

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	都市公園の敷地面積	単位	m ² /人
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値			10.00
実績値			8.89

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	市民に、潤いと安らぎを与える「みどり」の今後のあり方に関する将来計画であるため必要である。 本計画は、緑地の保全及び緑化の推進に関し、都市計画を定める市町村が主体となり、市民意見を反映させ、策定する計画である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高 ない	計画策定後、本計画に基づいた緑化や公園の整備が進められるため、効果が高い。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込みか) ※【2】【7】から	高	計画に基づき、緑地の保全や公園の整備が進められるため、計画策定の効果は得られる見込み。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	適正である。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	本計画は、緑地の保全、公園の適正配置及び民有地を含めた緑化等、今後のみどりのあり方について総合的、計画的に方針を示しており、潤いと安らぎを感じられる快適な居住環境の確保が図られることから、現状維持とする。

事業評価シート

番号 1740070 - 007

【1.基本情報】

事業名	菊人形・菊花展業務委託				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 1 - 0 - 0	
実施方法	委託(民間)	補助の種類※	実施主体	岐阜市	
実施期間	昭和52 年度～	年度	根拠法令 関連計画※		

【2.事業概要】

事業の目的	鶉飼開催期間後のイベントと位置付け、本市の観光拠点である岐阜公園で菊人形・菊花展を開催し、市内外からの集客を図る				
事業の内容	来場者用ゲート及びテント、花台を設置し、菊花、菊人形を展示				
事業の対象	何を	菊人形・菊花展			
	誰に (対象者・対象者数)	岐阜公園来園者			
	どのくらい (具体的 数値で)	10月下旬から11月下旬の約1か月間開催する			
平成30年度 (実施内容)	開催場所: 岐阜公園 開催期間: 10月25日から11月20日(27日間) 来場者用ゲート及びテント、花台を設置し、菊花約3000鉢、菊人形10体の展示を行う。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	443	15	456	15	456	15
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	443	15	456	15	456	15

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
		5,689	14,035	5,778
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	会場設営	2,957	3,235	3,045
	菊人形設営等	2,732	2,855	2,733
	特別展示		7,945	
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)	平成30年度額(千円)
計(D)=B+C		5,689	14,035	5,778

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	6,132	14,491	6,234

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金		3,900	
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	3,900	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	6,132	10,591	6,234

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	市民	市民	市民
受益者数			
受益者負担額(千円)			
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	開催日数	単位	日
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	30	30	30
実績値	29	30	27

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	岐阜公園の年間来園者数	単位	人
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	1,500,000	1,500,000	1,500,000
実績値	1,059,884	1,099,076	未発表

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	本市の観光拠点である岐阜公園の観光振興推進に寄与している 岐阜公園来園者を対象としているため、市が担う必要がある
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	市内外からの集客に効果がある 民間への委託により効率的な方法となっている
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	市内外からの集客に効果がある
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	市内外からの集客に効果があり、岐阜公園の観光振興推進に寄与しているため、公平である
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	市内外からの集客に効果があり、観光振興の推進に寄与している事業であるため、現状のまま実施する

事業評価シート

番号 1740070 - 008

【1.基本情報】

事業名	民有地緑化推進・啓発				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 1 - 0 - 0	
実施方法	委託(出資団体)	補助の種類※		実施主体	(一財)岐阜市みどりのまち推進財団
実施期間	平成13年度～	年度	根拠法令 関連計画※		

【2.事業概要】

事業の目的	市民に対する緑化への関心を高め、自らが緑を通じてのまちづくりを行うための事業を実施し、民有地緑化を推進する	
事業の内容	○緑を増やす事業(ふれあい花壇団体支援、わが家のシンボルツリー記念樹配布) ○緑を広める事業(花飾り講習会、緑化啓発イベントの開催等) ○緑を引き継ぐ事業(樹木の診断、保存樹・保存樹林の保護) ○その他緑化事業(啓発冊子の作成等)	
事業の対象	何を	民有地緑化に関する事業
	誰に (対象者・対象者数)	市民
	どのくらい (具体的数値で)	ふれあい花壇団体交流会(年2回:各3会場)、わが家のシンボルツリー記念樹配布(年2回:600件)、花飾り講習会(年5回:13日間)、啓発イベントの開催等
平成30年度 (実施内容)	ふれあい花壇団体交流会(年2回:各3会場)、わが家のシンボルツリー記念樹配布(年2回:605件)、花飾り講習会(年5回:13日間)、啓発イベントの開催等	

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	148	5	152	5	152	5
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	148	5	152	5	152	5

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
		14,178	14,178	14,382
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	ふれあい花壇団体支援等	14,178	14,178	14,382
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)	平成30年度額(千円)
計(D)=B+C		14,178	14,178	14,382

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	14,326	14,330	14,534

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	14,326	14,330	14,534

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	市民	市民	市民
受益者数			
受益者負担額(千円)			
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	花飾り講習会の開催日数	単位	日
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	8	13	13
実績値	8	13	13

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	花飾り講習会参加人数	単位	人
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	400	510	510
実績値	418	517	537

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	市内の緑化推進に寄与している 市内の緑化推進を市が担う必要がある
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果がある 民有地緑化を推進している(一財)岐阜市みどりのまち推進財団への委託により、効率的な方法となっている
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果がある
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与しているため、公平である
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与している事業であるため、現状のまま実施する

事業評価シート

番号 1740070 - 009

【1.基本情報】

事業名	ふれあい花壇		
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します	政策コード	6 - 1 - 0 - 0
実施方法	委託(出資団体)	補助の種類※	実施主体 (一財)岐阜市みどりのまち推進財団
実施期間	平成7年度～	年度	根拠法令 関連計画※

【2.事業概要】

事業の目的	市民の緑化への関心を高め、花壇作りを通じて、花と緑のある潤いと安らぎのあるまちづくりを推進し、地域の連帯感を醸成する		
事業の内容	○ふれあい花壇登録団体へ草花の苗を年2回配布 ○ふれあい花壇づくりの支援		
事業の対象	何を	草花の苗	
	誰に (対象者・対象者数)	ふれあい花壇登録団体	
	どのくらい (具体的 数値で)	年2回配布する	
平成30年度 (実施内容)	○ふれあい花壇登録団体へ草花の苗を年2回配布 ○ふれあい花壇づくりのための肥料等を配布		

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	708	24	365	12	365	12
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	708	24	365	12	365	12

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	草花苗等	6,155	6,290	6,125
	土等	201	192	269
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)	平成30年度額(千円)
計(D)=B+C		6,357	6,483	6,394

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	7,065	6,848	6,759

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	7,065	6,848	6,759

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	市民	市民	市民
受益者数			
受益者負担額(千円)			
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	ふれあい花壇登録団体数	単位	団体
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	250	250	250
実績値	242	240	241

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	花苗等の配布数	単位	株
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	100,000	120,000	120,000
実績値	100,606	102,606	103,844

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	市内の緑化推進に寄与している 市内の緑化推進を市が担う必要がある
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果がある 民有地緑化を推進している(一財)岐阜市みどりのまち推進財団への委託により、効率的な方法となっている
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	市民の緑化に対する意識の向上に、一定の効果があるが、団体ごとに意識の差がある
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与しているため、公平である
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	改善	年間活動終了時に、活動内容の活発な団体の表彰など、市民の緑化に対する意識をより向上させ、参加団体の増加に努める

事業評価シート

番号 | 1740070 _ 010

【1.基本情報】

事業名	フローラリー岐阜				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 1 - 0 - 0	
実施方法	その他	補助の種類※	その他負担金	実施主体	フローラリー岐阜実行委員会
実施期間	平成4 年度～	年度	根拠法令 関連計画※		

【2.事業概要】

事業の目的	緑を広める事業として、市民に緑化に対する関心や愛着をより一層深めるため、4月29日に各種団体と協働してイベントを開催する				
事業の内容	ステージを使った催し物、各種団体の展示・即売、緑に関する相談会等				
事業の対象	何を	花と緑のフェスティバル「フローラリー岐阜」			
	誰に (対象者・対象者数)	市民			
	どのくらい (具体的 数値で)	年1回(春)開催する			
平成30年度 (実施内容)	開催日:4月29日(みどりの日) 開催場所:長良公園 ステージを使った催し物(花と緑のオークション、ビンゴゲーム等)、各種団体の展示・即売(花の苗、鉢植え等)、緑に関する相談会等を開催				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	148	5	152	5	152	5
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	148	5	152	5	152	5

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
		840	840	840
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	負担金	840	840	840
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)	平成30年度額(千円)
計(D)=B+C		840	840	840

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	988	992	992

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	988	992	992

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	市民	市民	市民
受益者数			
受益者負担額(千円)			
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	出展団体数	単位	団体
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	10	10	10
実績値	11	11	11

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	出展(スカットボール)花苗配布数	単位	株
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	200	200	200
実績値	161	187	180

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	市内の緑化推進に寄与している 市内の緑化推進を市が担う必要がある
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	市民の緑化に対する意識の向上に効果がある 各種団体との協働による実行委員会の実施であり、効率的な方法となっている
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果がある
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与しているため、公平である
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与している事業であるため、現状のまま実施する

事業評価シート

番号 1740070 - 011

【1.基本情報】

事業名	長良公園指定管理運営業務委託				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 2 - 0 - 0	
実施方法	委託(民間)	補助の種類※	実施主体	岐阜市	
実施期間	平成18年度～	年度	根拠法令 関連計画※		

【2.事業概要】

事業の目的	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営のもと、上質な住民サービスを提供しながら、管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る。				
事業の内容	長良公園の管理及び運営				
事業の対象	何を	快適な公園環境			
	誰に (対象者・対象者数)	長良公園の来園者			
	どのくらい (具体的 数値で)	毎日			
平成30年度 (実施内容)	指定管理者制度により、長良公園の管理運営を行った。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	4,425	150	3,040	100	3,040	100
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	4,425	150	3,040	100	3,040	100

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
		63,463	61,560	61,560
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	指定管理料	63,463	61,560	61,560
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)	平成30年度額(千円)
計(D)=B+C		63,463	61,560	61,560

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	67,888	64,600	64,600

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	67,888	64,600	64,600

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	公園利用者	公園利用者	公園利用者
受益者数	349,877	368,325	362,451
受益者負担額(千円)			
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	194	175	178

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	公園供用日	単位	日
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	366	365	365
実績値	366	365	365

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	公園利用者数	単位	人
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値			
実績値	349,877	368,325	362,451

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	公園利用者により良いサービスを提供するため、指定管理者の創意工夫による管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る必要がある。 市の地区公園であり、子どもからお年寄りまでの幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動等様々な活動の拠点として、市民に様々なサービスを提供する重要な役割を担っているため、市及び指定管理者による適切な管理運営が必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	夏場の天候不順により、公園利用者数は減少しているが、上記の必要性により、本公園の運営管理は必要である。 指定管理者制度を活用していることから、他に効率的な方法はない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、公園利用者により良いサービスの提供がなされ、期待した効果が得られた。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	全ての公園利用者が受益者であり、有料公園施設はなく、受益者負担はないため公平である。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	指定管理者(民間)の能力やノウハウを幅広く活用しつつ、公園利用者へのより一層のサービス向上を図るとともに、管理経費の節減等、管理運営の効率化を図るため、現状維持とする。

事業評価シート

番号 1740070 012

【1.基本情報】

事業名	岐阜ファミリーパーク指定管理運営業務委託				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 2 - 0 - 0	
実施方法	委託(民間)	補助の種類※	実施主体	岐阜市	
実施期間	平成18年度～	年度	根拠法令 関連計画※		

【2.事業概要】

事業の目的	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営のもと、上質な住民サービスを提供しながら、管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る。	
事業の内容	岐阜ファミリーパークの管理及び運営	
事業の対象	何を	快適な公園環境、有料公園施設(野球場、サッカー兼ラグビー場、テニスコート、遊戯施設)
	誰に (対象者・対象者数)	岐阜ファミリーパークの来園者
	どのくらい (具体的 数値で)	野球場、サッカー兼ラグビー場、テニスコートは、火曜日及び12/29～1/3を除く毎日 遊戯施設は、火曜日及び12/29～1/1を除く毎日、その他の施設は毎日
平成30年度 (実施内容)	指定管理者制度により、岐阜ファミリーパークの管理運営を行った。	

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	4,425	150	3,040	100	3,040	100
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	4,425	150	3,040	100	3,040	100

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
		94,672	93,636	93,636
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	指定管理料	94,672	93,636	93,636
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)	平成30年度額(千円)
計(D)=B+C		94,672	93,636	93,636

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	99,097	96,676	96,676

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料	45,018	45,215	42,303
その他			
計(F)	45,018	45,215	42,303

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	54,079	51,461	54,373

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	公園利用者	公園利用者	公園利用者
受益者数	571,426	586,093	487,917
受益者負担額(千円)	45,018	45,215	42,303
受益者負担率(%)	45.4%	46.8%	43.8%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	95	88	111

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	公園供用日	単位	日
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	366	365	365
実績値	366	365	365

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	公園利用者数	単位	人
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	530,000	540,000	550,000
実績値	571,426	586,093	487,917

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	公園利用者により良いサービスを提供するため、指定管理者の創意工夫による管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る必要がある。 市の総合公園であり、子どもからお年寄りまでの幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動等様々な活動の拠点として、市民に様々なサービスを提供する重要な役割を担っているため、市及び指定管理者による適切な管理運営が必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	夏場の天候不順や一部遊具施設の改修による利用停止期間があったため、公園利用者数は減少したが、上記の必要性により、本公園の運営管理は必要である。 指定管理者制度を活用していることから、他に効率的な方法はない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、公園利用者により良いサービスの提供がなされ、期待した効果が得られた。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	全ての公園利用者が受益者であり、有料公園施設については、利用者が使用料を負担しているため、施設維持のために料金を徴収することは適当であり、公平性は高い。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	指定管理者(民間)の能力やノウハウを幅広く活用しつつ、公園利用者へのより一層のサービス向上を図るとともに、管理経費の節減等、管理運営の効率化を図るため、現状維持とする。

事業評価シート

番号 1740070 013

【1.基本情報】

事業名	八ツ草公園ほか1公園指定管理運営業務委託				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 2 - 0 - 0	
実施方法	委託(民間)	補助の種類※	実施主体	岐阜市	
実施期間	平成24年度～	年度	根拠法令 関連計画※		

【2.事業概要】

事業の目的	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営のもと、上質な住民サービスを提供しながら、管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る。				
事業の内容	八ツ草公園及び福光中央公園の管理及び運営				
事業の対象	何を	快適な公園環境、有料公園施設(野球場)			
	誰に (対象者・対象者数)	八ツ草公園及び福光中央公園の来園者			
	どのくらい (具体的 数値で)	野球場は、火曜日及び12/29～1/3を除く毎日、その他の施設は毎日			
平成30年度 (実施内容)	指定管理者制度により、八ツ草公園及び福光中央公園の管理運営を行った。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	4,425	150	3,040	100	3,040	100
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	4,425	150	3,040	100	3,040	100

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
		36,515	35,640	35,640
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	指定管理料	36,515	35,640	35,640
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)	平成30年度額(千円)
計(D)=B+C		36,515	35,640	35,640

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	40,940	38,680	38,680

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料	2,851	2,850	2,951
その他			
計(F)	2,851	2,850	2,951

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	38,089	35,830	35,729

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	公園利用者	公園利用者	公園利用者
受益者数	25,173	23,659	24,523
受益者負担額(千円)	2,851	2,850	2,951
受益者負担率(%)	7.0%	7.4%	7.6%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1,513	1,514	1,457

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	公園供用日	単位	日
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	366	365	365
実績値	366	365	365

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	公園利用者数	単位	人
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値			
実績値	25,173	23,659	24,523

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	公園利用者により良いサービスを提供するため、指定管理者の創意工夫による管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る必要がある。 市の近隣公園及び運動公園であり、子どもからお年寄りまでの幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動等様々な活動の拠点として、市民に様々なサービスを提供する重要な役割を担っているため、市及び指定管理者による適切な管理運営が必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	公園利用者数は増加している。また、上記の必要性により、本公園の運営管理は必要である。 指定管理者制度を活用していることから、他に効率的な方法はない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、公園利用者により良いサービスの提供がなされ、期待した効果が得られた。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	全ての公園利用者が受益者であり、有料公園施設については、利用者が使用料を負担しているため、施設維持のために料金を徴収することは適当であり、公平性は高い。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	指定管理者(民間)の能力やノウハウを幅広く活用しつつ、公園利用者へのより一層のサービス向上を図るとともに、管理経費の節減等、管理運営の効率化を図るため、現状維持とする。

事業評価シート

番号 1740070 014

【1.基本情報】

事業名	早田西公園ほか3公園指定管理運営業務委託				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 2 - 0 - 0	
実施方法	委託(民間)	補助の種類※	実施主体	岐阜市	
実施期間	平成24年度～	年度	根拠法令 関連計画※		

【2.事業概要】

事業の目的	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営のもと、上質な住民サービスを提供しながら、管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る。	
事業の内容	早田西公園、野一色公園、木ノ下公園、加納公園の管理及び運営	
事業の対象	何を	快適な公園環境、有料公園施設(テニスコート、グラウンド)
	誰に (対象者・対象者数)	各公園の来園者
	どのくらい (具体的 数値で)	テニスコート及びグラウンドは、火曜日及び12/29～1/3を除く毎日、その他の施設は毎日
平成30年度 (実施内容)	指定管理者制度により、早田西公園、野一色公園、木ノ下公園、加納公園の管理運営を行った。	

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	4,425	150	3,040	100	3,040	100
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	4,425	150	3,040	100	3,040	100

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
		27,030	37,584	37,584
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	指定管理料	27,030	37,584	37,584
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)	平成30年度額(千円)
計(D)=B+C		27,030	37,584	37,584

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	31,455	40,624	40,624

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料	16,744	16,487	16,126
その他			
計(F)	16,744	16,487	16,126

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	14,711	24,137	24,498

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	公園利用者	公園利用者	公園利用者
受益者数	70,047	67,401	69,335
受益者負担額(千円)	16,744	16,487	16,126
受益者負担率(%)	53.2%	40.6%	39.7%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	210	358	353

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	公園供用日	単位	日
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	366	365	365
実績値	366	365	365

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	公園利用者数	単位	人
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値			
実績値	70,047	67,401	69,335

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	公園利用者により良いサービスを提供するため、指定管理者の創意工夫による管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る必要がある。 市の近隣公園及び地区公園であり、子どもからお年寄りまでの幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動等様々な活動の拠点として、市民に様々なサービスを提供する重要な役割を担っているため、市及び指定管理者による適切な管理運営が必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	公園利用者数は増加している。また、上記の必要性により、本公園の運営管理は必要である。 指定管理者制度を活用していることから、他に効率的な方法はない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、公園利用者により良いサービスの提供がなされ、期待した効果が得られた。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	全ての公園利用者が受益者であり、有料公園施設については、利用者が使用料を負担しているため、施設維持のために料金を徴収することは適当であり、公平性は高い。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	指定管理者(民間)の能力やノウハウを幅広く活用しつつ、公園利用者へのより一層のサービス向上を図るとともに、管理経費の節減等、管理運営の効率化を図るため、現状維持とする。

事業評価シート

番号 1740070 015

【1.基本情報】

事業名	境川緑道公園指定管理運営業務委託				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 2 - 0 - 0	
実施方法	委託(民間)	補助の種類※	実施主体	岐阜市	
実施期間	平成24年度～	年度	根拠法令 関連計画※		

【2.事業概要】

事業の目的	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営のもと、上質な住民サービスを提供しながら、管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る。				
事業の内容	境川緑道公園の管理及び運営				
事業の対象	何を	快適な公園環境、有料公園施設(テニスコート)			
	誰に (対象者・対象者数)	境川緑道公園の来園者			
	どのくらい (具体的 数値で)	テニスコートは、12/29～1/3を除く毎日、その他の施設は毎日			
平成30年度 (実施内容)	指定管理者制度により、境川緑道公園の管理運営を行った。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	4,425	150	3,040	100	3,040	100
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	4,425	150	3,040	100	3,040	100

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
		41,966	45,000	45,000
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	指定管理料	41,966	45,000	45,000
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)	平成30年度額(千円)
計(D)=B+C		41,966	45,000	45,000

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	46,391	48,040	48,040

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料	1,283	3,094	3,353
その他			
計(F)	1,283	3,094	3,353

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	45,108	44,946	44,687

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	公園利用者	公園利用者	公園利用者
受益者数	133,588	134,576	136,180
受益者負担額(千円)	1,283	3,094	3,353
受益者負担率(%)	2.8%	6.4%	7.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	338	334	328

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	公園供用日	単位	日
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	366	365	365
実績値	366	365	365

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	公園利用者数	単位	人
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値			
実績値	133,588	134,576	136,180

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	公園利用者により良いサービスを提供するため、指定管理者の創意工夫による管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る必要がある。 市の緑地公園であり、子どもからお年寄りまでの幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動等様々な活動の拠点として、市民に様々なサービスを提供する重要な役割を担っているため、市及び指定管理者による適切な管理運営が必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	公園利用者数は増加している。また、上記の必要性により、本公園の運営管理は必要である。 指定管理者制度を活用していることから、他に効率的な方法はない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、公園利用者により良いサービスの提供がなされ、期待した効果が得られた。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	全ての公園利用者が受益者であり、有料公園施設については、利用者が使用料を負担しているため、施設維持のために料金を徴収することは適当であり、公平性は高い。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	指定管理者(民間)の能力やノウハウを幅広く活用しつつ、公園利用者へのより一層のサービス向上を図るとともに、管理経費の節減等、管理運営の効率化を図るため、現状維持とする。

事業評価シート

番号 1740070 016

【1.基本情報】

事業名	北西部運動公園指定管理運営業務委託				
担当部名	都市建設部	担当課名	公園整備課		
総合計画政策	快適な生活環境づくりを推進します		政策コード	6 - 2 - 0 - 0	
実施方法	委託(民間)	補助の種類※	実施主体	岐阜市	
実施期間	平成24年度～	年度	根拠法令 関連計画※		

【2.事業概要】

事業の目的	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営のもと、上質な住民サービスを提供しながら、管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る。				
事業の内容	北西部運動公園の管理及び運営				
事業の対象	何を	快適な公園環境、有料公園施設(グラウンド)			
	誰に (対象者・対象者数)	北西部運動公園の来園者			
	どのくらい (具体的 数値で)	グラウンドは、月曜日及び12/29～1/3を除く毎日、その他の施設は毎日			
平成30年度 (実施内容)	指定管理者制度により、北西部運動公園の管理運営を行った。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	4,425	150	3,040	100	3,040	100
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	4,425	150	3,040	100	3,040	100

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
		41,688	44,172	44,172
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	指定管理料	41,688	44,172	44,172
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)	平成30年度額(千円)
計(D)=B+C		41,688	44,172	44,172

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	46,113	47,212	47,212

【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料	1,466	1,438	1,228
その他			
計(F)	1,466	1,438	1,228

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	44,647	45,774	45,984

【6.コストバランス】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	公園利用者	公園利用者	公園利用者
受益者数	77,071	77,101	68,353
受益者負担額(千円)	1,466	1,438	1,228
受益者負担率(%)	3.2%	3.0%	2.6%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	579	594	673

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	公園供用日	単位	日
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	366	365	365
実績値	366	365	365

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	公園利用者数	単位	人
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値			
実績値	77,071	77,101	68,353

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	公園利用者により良いサービスを提供するため、指定管理者の創意工夫による管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る必要がある。 市の運動公園であり、子どもからお年寄りまでの幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動等様々な活動の拠点として、市民に様々なサービスを提供する重要な役割を担っているため、市及び指定管理者による適切な管理運営が必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	Bグラウンドの改修による利用停止期間があり、公園利用者数は減少しているが、上記の必要性により、本公園の運営管理は必要である。 指定管理者制度を活用していることから、他に効率的な方法はない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、公園利用者により良いサービスの提供がなされ、期待した効果が得られた。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	全ての公園利用者が受益者であり、有料公園施設については、利用者が使用料を負担しているため、施設維持のために料金を徴収することは適当であり、公平性は高い。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	指定管理者(民間)の能力やノウハウを幅広く活用しつつ、公園利用者へのより一層のサービス向上を図るとともに、管理経費の節減等、管理運営の効率化を図るため、現状維持とする。